

病原微生物に対する薬剤

1 抗菌薬

ペニシリン系薬

バイシリンG (MSD)	
顆粒剤:40万U/g(¥31)	
ベンジルペニシリンベンザチン水和物	Aus:A,FDA:B
【用法・用量】1回40万単位,1日2~4回,梅毒:1回40万単位,1日3~4回	
【禁忌】本剤の成分に対しショックの既往歴	
【重大な副作用】1)ショック,2)溶血性貧血,3)間質性腎炎・急性腎不全,4)偽膜性大腸炎	
【効能・効果】ベンジルペニシリンに感性のレンサ球菌属,肺炎球菌,梅毒トレポネーマ:リンパ管・リンパ節炎,咽頭・喉頭炎,扁桃炎,急性気管支炎,肺炎,慢性呼吸器病変の二次感染,梅毒,中耳炎,副鼻腔炎,猩紅熱,リウマチ熱の発症予防	

広範囲ペニシリン系薬

サワシリン (アステラス)	
カプセル剤:250mg(¥14.1),細粒剤:10%(¥13.1)	
アモキシシリン水和物 AMPC	Aus:A,FDA:B
【用法・用量】カプセル剤:1回250mg,1日3~4回,小児:1日20~40mg/kg,3~4回分服,ヘリコバクター・ピロリ感染:(クラリスロマイシン,ランソプラゾールまたはオメプラゾールまたはラベプラゾール併用時)1回750mg1日2回7日間,除菌不成功時:(メトロニダゾール,プロトンポンプインヒビター併用時)1回750mg1日2回7日間 細粒剤:1回250mg,1日3~4回,小児:1日20~40mg/kg,3~4回分服	
【禁忌】(1)本剤の成分に対しショックの既往歴(2)伝染性単核症	
【重大な副作用】(ヘリコバクター・ピロリ感染症時)1)ショック,2)アナフィラキシー様症状,3)皮膚障害,4)血液障害,5)肝障害,6)腎障害,7)大腸炎	
【効能・効果】カプセル剤:《菌種は添付文書参照》表在性皮膚感染症,深在性皮膚感染症,リンパ管・リンパ節炎,慢性膿皮症,外傷・熱傷及び手術創等の二次感染,びらん・潰瘍の二次感染,乳腺炎,骨髄炎,咽頭・喉頭炎,扁桃炎,急性気管支炎,肺炎,慢性呼吸器病変の二次感染,膀胱炎,腎盂腎炎,前立腺炎(急性症,慢性症),精巣上体炎(副睪丸炎),淋菌感染症,梅毒,子宮内感染,子宮付属器炎,子宮旁結合織炎,涙嚢炎,麦粒腫,中耳炎,歯周組織炎,歯冠周囲炎,顎炎,猩紅熱,胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胃MALTリンパ腫・特発性血小板減少性紫斑病・早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症 細粒剤:《菌種は添付文書参照》表在性皮膚感染症,深在性皮膚感染症,リンパ管・リンパ節炎,慢性膿皮症,外傷・熱傷及び手術創等の二次感染,びらん・潰瘍の二次感染,乳腺炎,骨髄炎,咽頭・喉頭炎,扁桃炎,急性気管支炎,肺炎,慢性呼吸器病変の二次感染,膀胱炎,腎盂腎炎,前立腺炎(急性症,慢性症),精巣上体炎(副睪丸炎),淋菌感染症,梅毒,子宮内感染,子宮付属器炎,子宮旁結合織炎,涙嚢炎,麦粒腫,中耳炎,歯周組織炎,歯冠周囲炎,顎炎,猩紅熱,胃潰瘍・十二指腸潰瘍におけるヘリコバクター・ピロリ感染	

1 抗菌薬

症

ユナシン〔ファイザー〕	
錠剤(粉砕不可):375mg(¥61.9)	
トシル酸スルタミシリン SBTPC	FDA:B

【用法・用量】1回375mg,1日2～3回

【禁忌】(1)本剤の成分に対し過敏症の既往歴(2)伝染性単核症

【重大な副作用】1)ショック・アナフィラキシー様症状,2)皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)・中毒性表皮壊死症(Lyell症候群)・剥脱性皮膚炎,3)急性腎不全・間質性腎炎,4)無顆粒球症・溶血性貧血・血小板減少,5)出血性大腸炎・偽膜性大腸炎,6)肝機能障害・黄疸

【効能・効果】《菌種は添付文書参照》表在性皮膚感染症,深在性皮膚感染症,リンパ管・リンパ節炎,慢性膿皮症,咽頭・喉頭炎,扁桃炎,急性気管支炎,肺炎,肺膿瘍,慢性呼吸器病変の二次感染,膀胱炎,腎盂腎炎,淋菌感染症,子宮内感染,涙囊炎,角膜炎(角膜潰瘍を含む),中耳炎,副鼻腔炎

経口用第一世代セフェム系薬

ケフラール〔塩野義〕	
カプセル剤:250mg(¥57),細粒剤:10%(¥46.8)	
セファクロル CCL	Aus:B1,FDA:B

【用法・用量】カプセル剤:1日750mg,3回分服,重症1日1500mg,3回分服 細粒剤:1日20～40mg/kg,3回分服

【禁忌】本剤の成分に対しショックの既往歴

【重大な副作用】1)ショック・アナフィラキシー様症状,2)急性腎不全,3)汎血球減少・無顆粒球症・血小板減少,4)偽膜性大腸炎,5)皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)・中毒性表皮壊死症(Lyell症候群),6)間質性肺炎・PIE症候群,7)肝機能障害・黄疸

【効能・効果】《菌種は添付文書参照》(1)表在性皮膚感染症,深在性皮膚感染症,リンパ管・リンパ節炎,慢性膿皮症(2)外傷・熱傷及び手術創等の二次感染,乳腺炎(3)咽頭・喉頭炎,扁桃炎,急性気管支炎,肺炎,慢性呼吸器病変の二次感染(4)膀胱炎,腎盂腎炎(5)麦粒腫(6)中耳炎(7)歯周組織炎,歯冠周囲炎,顎炎(8)猩紅熱

経口用第二世代セフェム系薬

パンスポリント〔武田〕	
錠剤(粉砕不可):100mg(¥45)	
セフォチアム・ヘキセチル塩酸塩 CTM-HE	FDA:B

【用法・用量】慢性呼吸器疾患の二次感染:1日600～1200mg,3回分服,重症1日1200mg,3回分服 その他:1日300～600mg,3回分服,慢性気管支炎・気管支拡張症

【禁忌】本剤の成分又は塩酸セフォチアムによるショックの既往歴

【重大な副作用】1) ショック・アナフィラキシー様症状, 2) 急性腎不全の重篤な腎障害, 3) 顆粒球減少・溶血性貧血, 4) 偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎, 5) 間質性肺炎・PIE症候群, 6) 皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)・中毒性表皮壊死症(Lyell症候群), 7) 肝機能障害・黄疸

【効能・効果】《菌種は添付文書参照》表在性皮膚感染症, 深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 慢性膿皮症, 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染, 乳腺炎, 肛門周囲膿瘍, 咽頭・喉頭炎, 扁桃炎, 急性気管支炎, 肺炎, 慢性呼吸器病変の二次感染, 膀胱炎, 腎盂腎炎, 尿道炎, 涙嚢炎, 麦粒腫, 瞼板腺炎, 角膜炎(角膜潰瘍を含む), 中耳炎, 副鼻腔炎

経口用第三代セフェム系薬

セフゾン〔アステラス〕	
カプセル剤:100mg(¥70.6), 細粒剤:10%(¥129.6)	
セフジニル CFDN	FDA:B

【用法・用量】カプセル剤:1回100mg, 1日3回 細粒剤:1日9~18mg/kg, 3回分服

【禁忌】本剤の成分によるショックの既往歴

【重大な副作用】1) ショック, 2) アナフィラキシー様症状, 3) 皮膚障害, 4) 血液障害, 5) 大腸炎, 6) 間質性肺炎・PIE症候群, 7) 腎障害, 8) 劇症肝炎・肝機能障害・黄疸

【効能・効果】カプセル剤:《菌種は添付文書参照》表在性皮膚感染症, 深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 慢性膿皮症, 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染, 乳腺炎, 肛門周囲膿瘍, 咽頭・喉頭炎, 扁桃炎, 急性気管支炎, 肺炎, 膀胱炎, 腎盂腎炎, 尿道炎, バルトリン腺炎, 子宮内感染, 子宮付属器炎, 麦粒腫, 瞼板腺炎, 外耳炎, 中耳炎, 副鼻腔炎, 歯周組織炎, 歯冠周囲炎, 顎炎 細粒剤:《菌種は添付文書参照》表在性皮膚感染症, 深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 慢性膿皮症, 咽頭・喉頭炎, 扁桃炎, 急性気管支炎, 肺炎, 膀胱炎, 腎盂腎炎, 中耳炎, 副鼻腔炎, 猩紅熱

バナン〔第一三共〕	
ドライシロップ剤:5%(¥82)	
セフボドキシム・プロキセチル CPDX-PR	Aus:B1, FDA:B

【用法・用量】1回3mg/kg, 1日2~3回, 重症1回4.5mg/kg, 1日3回

【禁忌】本剤の成分に対しショックの既往歴

【重大な副作用】1) ショック・アナフィラキシー様症状, 2) 皮膚粘膜眼症候群・中毒性表皮壊死症, 3) 偽膜性大腸炎, 4) 急性腎不全, 5) 間質性肺炎・PIE症候群, 6) 肝機能障害・黄疸, 7) 血小板減少

【効能・効果】《菌種は添付文書参照》表在性皮膚感染症, 深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 慢性膿皮症, 咽頭・喉頭炎, 扁桃炎(扁桃周囲炎, 扁桃周囲膿瘍を含む), 急性気管支炎, 肺炎, 膀胱炎, 腎盂腎炎, 中耳炎, 副鼻腔炎, 猩紅熱用法及び用量

1 抗菌薬

フロモックス [塩野義]	
錠剤:100mg(¥61.7), 細粒剤:10%(¥210)	
セフカペン ビボキシル塩酸塩水和物	CFPN-PI FDA:B
【用法・用量】錠剤:1回100mg, 1日3回, 難治性又は効果不十分:1回150mg, 1日3回 細粒剤:小児:1回3mg/kg, 1日3回 成人:1回100mg, 1日3回, 難治性又は効果不十分:1回150mg, 1日3回	
【禁忌】本剤の成分に対しショックの既往歴	
【重大な副作用】1)ショック・アナフィラキシー様症状, 2)急性腎不全, 3)無顆粒球症・血小板減少・溶血性貧血, 4)偽膜性大腸炎・出血性大腸炎, 5)皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)・中毒性表皮壊死症(Lyell症候群)・紅皮症(剥脱性皮膚炎), 6)間質性肺炎・好酸球性肺炎, 7)劇症肝炎・肝機能障害・黄疸, 8)横紋筋融解症	
【効能・効果】錠剤:《菌種は添付文書参照》(1)表在性皮膚感染症, 深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 慢性膿皮症(2)外傷・熱傷及び手術創等の二次感染, 乳腺炎, 肛門周囲膿瘍(3)咽頭・喉頭炎, 扁桃炎(扁桃周囲炎, 扁桃周囲膿瘍を含む), 急性気管支炎, 肺炎, 慢性呼吸器病変の二次感染(4)膀胱炎, 腎盂腎炎(5)尿道炎, 子宮頸管炎(6)胆嚢炎, 胆管炎(7)バルトリン腺炎, 子宮内感染, 子宮付属器炎(8)涙嚢炎, 麦粒腫, 睑板腺炎(9)外耳炎, 中耳炎, 副鼻腔炎(10)歯周組織炎, 歯冠周囲炎, 顎炎 細粒剤:《菌種は添付文書参照》1. 小児:(1)表在性皮膚感染症, 深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 慢性膿皮症(2)咽頭・喉頭炎, 扁桃炎(扁桃周囲炎, 扁桃周囲膿瘍を含む), 急性気管支炎, 肺炎(3)膀胱炎, 腎盂腎炎(4)中耳炎, 副鼻腔炎(5)猩紅熱 2:成人(嚥下困難等により錠剤の使用が困難な場合):表在性皮膚感染症, 深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 慢性膿皮症 ○ 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染, 乳腺炎, 肛門周囲膿瘍 ○ 咽頭・喉頭炎, 扁桃炎(扁桃周囲炎, 扁桃周囲膿瘍を含む), 急性気管支炎, 肺炎, 慢性呼吸器病変の二次感染 ○ 膀胱炎, 腎盂腎炎 ○ 尿道炎, 子宮頸管炎 ○ 胆嚢炎, 胆管炎 ○ バルトリン腺炎, 子宮内感染, 子宮付属器炎 ○ 涙嚢炎, 麦粒腫, 睑板腺炎 ○ 外耳炎, 中耳炎, 副鼻腔炎 ○ 歯周組織炎, 歯冠周囲炎, 顎炎	

メイアクト [Meiji Seika ファルマ]	
細粒剤:10%(¥243.4)	
セフジトレンビボキシル	CDTR-PI FDA:B
【用法・用量】1回3mg/kg, 1日3回	
【禁忌】本剤の成分に対しショックの既往歴	
【重大な副作用】1)ショック・アナフィラキシー様症状, 2)偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎, 3)皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)・中毒性表皮壊死症(Lyell症候群), 4)間質性肺炎・PIE症候群, 5)肝機能障害, 6)急性腎不全等の重篤な腎障害, 7)無顆粒球症・溶血性貧血, 8)低カルニチン血症に伴う低血糖	
【効能・効果】《菌種は添付文書参照》表在性皮膚感染症, 深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 慢性膿皮症, 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染, 肛門周囲膿	

瘍, 咽頭・喉頭炎, 扁桃炎(扁桃周囲炎, 扁桃周囲膿瘍を含む), 急性気管支炎, 肺炎, 肺膿瘍, 慢性呼吸器病変の二次感染, 膀胱炎, 腎盂腎炎, 中耳炎, 副鼻腔炎, 歯周組織炎, 顎炎, 猩紅熱, 百日咳

メリアクトMS [Meiji Seika ファルマ]	
錠剤(粉砕不可):100mg(¥64.1)	
セフジトレンピボキシル	CDTR-PI FDA:B

【用法・用量】1回100mg, 1日3回, 重症・効果不十分:1回200mg, 1日3回

【禁忌】本剤の成分に対しショックの既往歴

【重大な副作用】1) ショック・アナフィラキシー様症状, 2) 偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎, 3) 皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)・中毒性表皮壊死症(Lyell症候群), 4) 間質性肺炎・PIE症候群, 5) 肝機能障害, 6) 急性腎不全等の重篤な腎障害, 7) 無顆粒球症・溶血性貧血

【効能・効果】《菌種は添付文書参照》表在性皮膚感染症, 深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 慢性膿皮症, 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染, 乳腺炎, 肛門周囲膿瘍, 咽頭・喉頭炎, 扁桃炎(扁桃周囲炎, 扁桃周囲膿瘍を含む), 急性気管支炎, 肺炎, 肺膿瘍, 慢性呼吸器病変の二次感染, 膀胱炎, 腎盂腎炎, 胆嚢炎, 胆管炎, バルトリン腺炎, 子宮内感染, 子宮付属器炎, 眼瞼膿瘍, 涙嚢炎, 麦粒腫, 瞼板腺炎, 中耳炎, 副鼻腔炎, 歯周組織炎, 歯冠周囲炎, 顎炎

経口ペネム系薬

ファロム [マルホ]	
錠剤(粉砕不可):200mg(¥72.4)	
ファロベネムナトリウム水和物	FRPM

【用法・用量】肺炎・肺化膿症・腎盂腎炎・膀胱炎(単純性を除く)・前立腺炎・精巣上体炎・中耳炎・副鼻腔炎:1回200~300mg, 1日3回, 上記以外:1回150~200mg, 1日3回

【禁忌】本剤の成分に対しショックの既往歴

【重大な副作用】1) ショック・アナフィラキシー様症状, 2) 急性腎不全, 3) 偽膜性大腸炎, 4) 皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)・中毒性表皮壊死症(Lyell症候群), 5) 間質性肺炎, 6) 肝機能障害・黄疸, 7) 無顆粒球症, 8) 横紋筋融解症

【効能・効果】添付文書参照

グリコペプチド系薬

塩酸バンコマイシン [塩野義]	
散剤:0.5g V(¥3,244.8)	
バンコマイシン塩酸塩	VCM Aus:B2, FDA:C

【用法・用量】骨髄移植時の消化管内殺菌:1回0.5g, 1日4~6回, クロストリジウム・ディフィシルによる偽膜性大腸炎・MRSAによる腸炎:1回0.125~0.5g, 1日4